

# 事務事業の点検評価結果報告書

令和6年度

関市教育委員会

令和7年10月15日

## はじめに

関市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、令和6年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価（以下「点検評価」という。）を行い、その結果に関する報告をここにまとめました。

### 1 点検評価の実施経過

点検評価の実施については、教育委員会各課がその所管する事務事業について自己評価（1次評価）を行い、点検評価をより適正なものとするため、外部の学識経験者等である教育委員会評価委員が各課の作成した点検評価表をもとにヒアリングを行い、評価委員による評価（2次評価）を行いました。

その後、教育委員会は、教育委員会評価委員の評価（2次評価）をもとに、教育委員会会議において最終評価を実施しました。詳細については、教育委員会点検評価表全件リストに掲載しました。

### 2 点検評価の実施方法

この点検評価の方法につきましては、「令和6年度教育委員会各課等の方針と重点」に基づいて実施した事業について、次に示す4区分により達成度を評価しました。

- A 順調に執行している
- B 概ね順調に執行している
- C 執行見込みであるが、課題があるもの
- D 順調に執行されていないもの

#### <点検評価最終結果について>

##### 全体の概要

評 定	内 訳	率	前年度内訳	前年度率
A 順調に執行している	36	80%	62	79.5%
B 概ね順調に執行している	9	20%	16	20.5%
C 執行見込みであるが、課題があるもの	0	0%	0	0%
D 順調に執行されていないもの	0	0%	0	0%
計	45	100.0%	78	100.0%

○ 各課別の点検評価結果の概要

課 題	A	B	C	D	前年度			
					A	B	C	D
教育総務課	12	5	0	0	11	7	0	0
学校給食センター	5	0	0	0	6	0	0	0
学校教育課	12	2	0	0	10	4	0	0
まなびセンター	4	1	0	0	31	4	0	0
関商工高等学校	3	1	0	0	4	1	0	0
計	36	9	0	0	62	16	0	0

※地域事務所の事務事業評価については、予算措置をする教育委員会の各課が包括して実施しています。

### 3 教育委員会評価委員

点検評価にあたっては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の「教育に関し学識経験者の知見の活用を図るものとする。」という規定に基づき、下記の委員の方に関市教育委員会評価委員を委嘱し、点検評価（2次評価）を実施しました。

氏 名	職業又は前職
小 川 優 二	会社役員
長 尾 芳 弘	元中学校校長
森 小 百 合	社会福祉法人施設長

## 教育委員会点検評価表全件リスト（令和6年度事業）

課名 教育総務課

番号	事業名	自己 評価	評価委員評価			最終 評価	前年度 評価
			小川	長尾	森		
1	教育委員会事業	A	A	A	A	A	A
2	教育委員会事務局事業	A	A	A	A	A	A
3	教職員住宅管理運営事業	B	B	B	B	B	B
4	奨学資金貸付事業	B	B	A	B	B	B
5	中濃校舎管理事業	A	B	A	B	B	B
6	通学路安全対策事業	A	A	A	A	A	B
7	校務員配置事業	A	A	A	A	A	A
8	校舎等管理事業	A	A	A	A	A	A
9	備品管理事業	A	A	A	A	A	A
10	学校プール管理事業	A	B	A	A	A	A
11	学校運営費配分事業	A	A	A	A	A	A
12	運動場管理事業	A	A	B	A	A	B
13	教育ネットワーク・教職員用パソコン整備事業	A	A	A	A	A	A
14	スクールバス事業	A	A	A	B	A	A
15	学校建設事業	A	A	A	A	A	A
16	放課後子ども教室事業	B	A	B	B	B	B
17	留守家庭児童教室事業	B	A	B	B	B	B

課名 学校給食センター

番号	事業名	自己 評価	評価委員評価			最終 評価	前年度 評価
			小川	長尾	森		
1	安全・安心な学校給食の充実	A	A	A	A	A	A
2	食物アレルギーのある児童・生徒への対応	A	A	A	A	A	A
3	地産地消の推進	A	A	A	A	A	A
4	食育広報の推進	A	A	A	A	A	A
5	学校給食費の徴収	A	A	A	A	A	A

課名 学校教育課

番号	事業名	自己 評価	評価委員評価			最終 評価	前年度 評価
			小川	長尾	森		
1	人権推進教育事業	A	A	A	A	A	A
2	研究指定校、モデル事業	A	A	A	A	A	B
3	学校安全事業	B	B	B	B	B	B
4	特別支援事業	B	A	B	B	B	B
5	教育相談事業	A	A	A	A	A	B
6	就学支援事業	A	A	A	A	A	A
7	わかあゆプラン事業	A	A	A	A	A	A
8	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業	A	A	B	A	A	A
9	学校図書利用促進事業	A	A	A	A	A	A
10	学校各種教育事業	A	A	A	A	A	A
11	学校保健事業	A	A	A	A	A	A
12	P T A 連合会活動支援	A	B	A	A	A	A
13	学校教材整備事業	A	A	A	A	A	A
14	情報機器整備事業	A	A	A	A	A	A

課名 まなびセンター

番号	事業名	自己 評価	評価委員評価			最終 評価	前年度 評価
			小川	長尾	森		
1	教職員の資質向上研修	A	A	A	A	A	A
2	STEAM教育の推進	A	A	A	A	A	A・B
3	不登校児童生徒への支援	A	A	A	A	A	A・B
4	児童生徒の学習支援・能力開発	A	A	A	A	A	A・B
5	社会教育活動支援	B	B	B	B	B	A

課名 関商工高等学校

番号	事業名	自己 評価	評価委員評価			最終 評価	前年度 評価
			小川	長尾	森		
1	教育振興事業	A	A	A	A	A	A
2	学校施設の維持管理事業	B	A	B	B	B	B
3	教職員給与等管理事業	A	A	A	A	A	A
4	保健事業	A	A	A	A	A	A

## 教育委員会点検評価別表（令和6年度事業）

評価委員の意見等を掲載しています。

### 《教育総務課》

小川評価委員

番号	2	評価	A	事業名	教育委員会事務局事業
運動会でも順位をつけない時代、学業にしても体育にしても表彰の対象となる児童、生徒が限定的だと思われるので、表彰規定を見直す（拡大する）などして、より多くの対象者となるように考慮して欲しい。					

森評価委員

番号	3	評価	B	事業名	教職員住宅管理運営事業
使用の無い教職員住宅は、早く取り壊す、売却する等の措置をとると良いと思います。					

長尾評価委員

番号	4	評価	A	事業名	奨学資金貸付事業
奨学資金貸付事業については、第一次募集で打ち切るのではなく、二次募集をかけるなど、積極的に働きかけをしている。生活苦の学生も増える中、こうした支援はありがたい、継続した支援を、お願いしたい。					

森評価委員

番号	5	評価	B	事業名	中濃校舎管理事業
いつまで借り受けるか、計画を立てて対応すべきと考えます。					

小川評価委員

番号	6	評価	A	事業名	通学路安全対策事業
道路交通をはじめ、土砂災害、猿や熊など野生動物、不審者等、登下校時におけるリスクは多種に及びます。管轄機関と十分な連携をもち、適切な対策を講じて欲しいと思います。					

小川評価委員

番号	10	評価	B	事業名	学校プール管理事業
命を守るための、最低限度の泳力を身に付ける、必要性は高いと思います。近年の猛暑を考慮し、屋外での水泳の授業を実施する時期をずらす等工夫し、プールの有効活用の可能性を探って欲しい。					

長尾評価委員

番号	10	評価	A	事業名	学校プール管理事業
<p>学校のプールについては、費用対効果や教育の質の維持、教師の負担軽減等を考慮し、ビジョンを示しながら適切に管理運営していくことが求められている。</p>					

長尾評価委員

番号	12	評価	B	事業名	運動場管理事業
<p>運動場の管理については、児童生徒の屋外活動における、安全確保のため、金属類の除去と土の補充が必要である。また、台風等で被害が出ないように、枯れた老木や病気にかかった樹木の伐採を計画的に実施していきたい。</p>					

森評価委員

番号	14	評価	B	事業名	スクールバス事業
<p>地域内バスの活用など、効率の良い運営を行って頂きたい。</p>					

小川評価委員

番号	16	評価	A	事業名	放課後子ども教室事業
<p>放課後の時間を有効活用するために、意義のある事業だと思います。地域のお年寄りを招いて、昔話や、生活の知恵、戦争の話、おもちゃ作りなど、伝承していけるような内容も良いのではないかと。</p>					

長尾評価委員

番号	17	評価	B	事業名	留守家庭児童教室事業
<p>留守家庭児童教室事業については、ニーズも高まっていることから、事業の更なる推進をお願いしたい。また、指導力のある児童支援員の確保も課題である。</p>					

森評価委員

番号	17	評価	B	事業名	留守家庭児童教室事業
<p>専門性の高い業者に委託し、発達障害が多少ある児童も、預かれるようになると良いと考えます。</p>					

## 《学校給食センター》

### 小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	安全・安心な学校給食の充実
番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギーのある児童・生徒への対応
番号	3	評価	A	事業名	地産地消の推進
番号	4	評価	A	事業名	食育広報の推進
番号	5	評価	A	事業名	学校給食費の徴収

全体的に言えることですが、食材価格の高騰、アレルギー対応、栄養価計算、食中毒防止、飽きのこない献立、地産地消、食費の徴収など様々な課題への的確な対応に心より感謝いたします。

### 長尾評価委員

番号	1	評価	A	事業名	安全・安心な学校給食の充実
----	---	----	---	-----	---------------

学校給食は、「何事も起きない」という状態が続くことが、大切であり、安心安全な給食を目指し、職員の方が日々心を込めて給食を作っていただいていることに感謝します。今後も、市として給食費の値上げを、極力抑えていただけるよう期待します。

### 長尾評価委員

番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギーのある児童・生徒への対応
----	---	----	---	-----	---------------------

アレルギー対策について、細心の注意を払いながら、対応をいただいています。今後も、対象児童生徒が安心して、他の子ども達と一緒に、楽しく給食を食べることが出来るよう、学校や保護者と連携を充分に取りながら、アレルギーの発生をおさえていただきたい。

### 小川評価委員

番号	3	評価	A	事業名	地産地消の推進
----	---	----	---	-----	---------

「地産地消」とは言えないかもしれないが、富野地区などで駆除されるイノシシも食材として活用できないか。

### 長尾評価委員

番号	3	評価	A	事業名	地産地消の推進
----	---	----	---	-----	---------

栄養教諭の皆さんが、市内生産者を取材し、動画教材を作成されていると聞きました。給食のメニュー紹介だけでなく、こうした積極的な取り組みが、食育推進の強いエネルギーとなります。さらなる取り組みを楽しみにしております。

森評価委員

番号	3	評価	A	事業名	地産地消の推進
今後も、関市の食材を提供できる日を増やせるように、希望します。					

小川評価委員

番号	4	評価	A	事業名	食育広報の推進
最近好き嫌いが多い子どもが増えていると聞きます。生命の尊さを教えると同時に、栄養に関する知識教育の拡充を図り、好き嫌いを克服する支援活動を実施して欲しい。					

長尾評価委員

番号	5	評価	A	事業名	学校給食費の徴収
学校給食費の収納率が、100パーセントに近づいています。学校給食センターの、地道な努力の積み重ねの成果だと思えます。今後も、学校現場の負担軽減の為に、滞納対策の強化をお願いしたい。					

《学校教育課》

小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	人権推進教育事業
同和問題はとても難しく、デリケートな内容を含んでいます。教育の仕方を誤るとかえって問題を助長する事になりかねません。十分な配慮の上、実施してほしいと思います。					

長尾評価委員

番号	2	評価	A	事業名	研究指定校、モデル事業
地域の小中学校の授業を拝見したところ、多くの教室でICT機器を使ったわかりやすい授業が行われていた。研究指定校等の事業の成果が広がりつつあると実感した。					

小川評価委員

番号	3	評価	B	事業名	学校安全事業
安全は、最重要課題です。設備、人の目、自己防衛意識、対処法に関わる知識教育など、全方向からの対策を充実させてください。					

長尾評価委員

番号	4	評価	B	事業名	特別支援事業
<p>特別支援学級や、通級指導教室の増設や、特別支援教室アシスタントの増員など、教育委員会として、最大限の努力をさせていただいている。医療的ケア児の対応も入ってきており、全職員による特別支援教育の研修をさらに充実していく必要がある。</p>					

長尾評価委員

番号	5	評価	A	事業名	教育相談事業
<p>児童生徒が悩んだ時に、相談できる先生が複数いるというのは、良い環境が出来つつあると感じている。今後も、マイサポーター制度を一層充実させると共に、「苦しくなったら、いつでも誰にでもSOSを、発信していいんだよ。」という雰囲気をもどの学校にも築いていきたい。</p>					

小川評価委員

番号	8	評価	A	事業名	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業
<p>将来的に外国籍児童生徒は、増加傾向にあるのでしょうか。今後の見通しを、事前に予測しておくことで、適切な対応が可能になり、風紀を乱さず、友好的な学校運営につながると思います。</p>					

長尾評価委員

番号	8	評価	B	事業名	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業
<p>日本に来ている、外国籍の子ども達は、数年前と比べると多国籍化しており、学校現場は、対応に苦慮している。多国籍の子ども達や保護者が安心して教育を受けたり、生活をしたたりできるよう、教育委員会のみならず、市全体で様々な言語に対応できる相談員を確保したい。</p>					

小川評価委員

番号	10	評価	A	事業名	学校各種教育事業
<p>地域、郷土に関する教育は、特に重視してほしい。郷土愛を育み知解を深めることは、今後の人材の市外への流出を抑え、地域の発展につながると思います。</p>					

小川評価委員

番号	12	評価	B	事業名	P T A 連 合 会 活 動 支 援
<p>P T A が 果 た し て い る 役 割 の 大 き さ は、 理 解 し て い ま す が、 P T A は あ く ま で も 任 意 団 体 で あ り、 法 律 上 の 強 制 力 は 無 く、 参 加 は 教 職 員、 保 護 者 の 意 思 に よ る も の で す。 過 度 な 依 存 に 注 意 し て く だ さ い。</p>					

## 《まなびセンター》

### 小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員の資質向上研修
価値観の多様化や、世の中の仕組みの変化に伴って、教育のあり方が問われるようになり、経験だけでは得られない知識、知恵が教職員に求められます。リスキングが叫ばれる今、個々の資質向上に務めてください。					

### 小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員の資質向上研修
若手教員育成研修によって、競争意識を芽生えさせ、教育現場の次代を担う人材の発掘と育成に、努めて欲しいと思います。					

### 長尾評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員の資質向上研修
学校のリーダーとしてだけでなく、関市の教育全体を引っ張り上げていく、人材の育成を図るため、カリキュラムマネジメント研修の更なる充実を期待したい。					

### 森評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員の資質向上研修
関市教育実践記録の参加者が、減り続けているのであれば、内容や方法等見直す時期では無いかと思います。					

### 長尾評価委員

番号	2	評価	A	事業名	STEAM教育の推進
ICT支援員の学校訪問については、ニーズも高まってきており、児童生徒の情報リテラシーを高める支援員の増員をお願いしたい。					

### 長尾評価委員

番号	3	評価	A	事業名	不登校児童生徒への支援
不登校の児童生徒の人数は、依然として高い数値を示しているが、学校復帰ができた子どもや、ふれあい教室通級を、はじめた子どもも増えてきている。今後も、L教室の取組みも含めて、長期的なビジョンを持ち、時間を掛け、地道に対応をしていただきたい。					

森評価委員

番号	3	評価	A	事業名	不登校児童生徒への支援
不登校支援は複雑で様々な要因があり、外部支援も活用して対応することが必要と考えます。教職員が抱え込むことが無いよう、教職員の相談できる場所、専門機関との連携が強くなることを望んでいます。					

小川評価委員

番号	5	評価	B	事業名	社会教育活動支援
県内でプラネタリウムを保有している市町村は、関市をはじめ、岐阜市、各務原市、大垣市など5市ほどだと思われ、とても貴重です。JAXAなどから講師を招くなど、もっと積極的な活用を望みます。					

長尾評価委員

番号	5	評価	B	事業名	社会教育活動支援
パソコン研修室の有効な活用の仕方について、再検討していく必要がある。					

森評価委員

番号	5	評価	B	事業名	社会教育活動支援
パソコン研修室の、有効な活用方法を検討して下さい。					

《関商工高等学校》

小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
全国レベルで活躍する部活動も多く、関市の名声を高めてくれています。現在、学校にプールはありませんが、水泳部の設置を望みます。また、学校運営をバックアップする同窓会組織の更なる充実、発展を望みます。					

小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
番号	2	評価	A	事業名	学校施設の維持管理事業
実業高校として、充実した教育を実践するには、やはり設備の充実が不可欠です。常に最新鋭の機器、ソフトウェア等を揃えておく必要があるため、そのような観点から物品の購入を検討してください。					

長尾評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
<p>新聞報道等で、部活動の活躍を目にすると、地域住民としてとても誇らしい気持ちになります。今後も、生徒が、スポーツ等に打ち込み、大会に参加できるよう部活動奨励補助金の充実をお願いしたい。</p>					

長尾評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
<p>「動輪」にも記載されているように「課題研究」の中で、地域協働探究として、生徒が地域に出て、主体的に学んでいる姿が、素晴らしいと感じている。学業に関わる本は当然のこと、こうした課題研究に役立つ図書を、積極的に購入していただきたい。</p>					

森評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
<p>高額なリース機器の、契約等の見直しを検討して頂きたい。</p>					

小川評価委員

番号	2	評価	A	事業名	学校施設の維持管理事業
<p>関商工高等学校は地域の誇りです。対外的な知名度を、更に上昇させるためにも、道路から視認できる大きな看板の設置や、学校のブランド力を上げる施策をもっと講じてほしいと思います。</p>					

長尾評価委員

番号	4	評価	A	事業名	保健事業
<p>体の健康はもちろんのこと、思春期の真ん中にあり、思い悩むことの多い生徒たちの心のケアを充分に行うため、実態調査や相談活動の充実を図りたい。</p>					

## 《その他》

### 小川評価委員

いつの世も、社会に及ぼす教育の影響は、大きなものがあります。特に若年期の教育は、本人の将来だけでなく、地域の発展という面においても、同様の事が言えると思います。教育現場で活躍される方々だけでなく、我々一般市民も興味をもって、教育に向きあう必要があると思います。効果的で、魅力ある教育は、可能性を秘め、花開かせる人材を育み、地域の発展につながっていくものだと思います。教育は人間が施し、人間が教育を受けます。可能な限り、「Face to Face」で実践して欲しいと思います。私など、教育について語ったり、ましてや評価するような者ではありませんが、関市の教育の実情を知る機会に恵まれ、大変勉強になりました。ありがとうございました。

### 長尾評価委員

まなびセンターの評価項目を絞ったことは、評価しやすく、他の部署とのバランスがとれて良かった。  
他県では、教員の信用失墜行為が、連日報道される中、関市の教育が粛々と進められることに敬意を表したい。この背景には、教育関係者の努力とともに、教師と子ども、学校と保護者や地域の関係性の良さが、保たれていることが挙げられる。  
こうした努力や関係性は、数値には中々現れにくいものであるが、今後も大切にしていっていただきたい。

# 目標値の設定 【関市教育振興計画からの抜粋】

## 基本方針1 多様性を尊重し、豊かな心を身に付ける教育の実現

### 1. 多様なニーズに対応した教育機会の提供

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
友達と協力するのは「楽しい」という児童生徒の割合 (R8、R13)	小学校 93.3%	小学校 72.0%	小学校 74.0%
友達関係に「満足している」「どちらかといえば満足している」と思う児童生徒の割合 (R6)	中学校 92.4%	中学校 71.0%	中学校 73.0%
	平均 92.8%	平均 71.5%	平均 73.5%
自分と違う意見について考えるのは「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という児童生徒の割合	小学校 77.9%	小学校 64.0%	小学校 66.0%
	中学校 72.3%	中学校 75.0%	中学校 77.0%
	平均 75.1%	平均 69.5%	平均 71.5%
初期適応指導教室の利用児童生徒数	9人	25人	30人
外国人児童生徒等教育相談員の学校訪問回数 (指導時間数)	1,592回 (3,980時間)	1,800回 (4,500時間)	2,000回 (5,000時間)
就学援助費認定者数 (%維持)	10.5%	11.0%	11.0%

### 2. 豊かな心の育成

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合	小学校 98.3%	小学校 90.0%	小学校 92.0%
	中学校 96.8%	中学校 89.0%	中学校 91.0%
	平均 97.5%	平均 89.5%	平均 91.5%

### 3. 教育相談・教育支援の充実と学校支援体制の構築

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
学校へ行くのは「楽しい」「どちらかといえば楽しい」と思う児童生徒の割合	小学校 86.6%	小学校 85.0%	小学校 87.0%
	中学校 86.7%	中学校 86.0%	中学校 88.0%
	平均 86.6%	平均 85.5%	平均 87.5%
子ども家庭課等と不登校児童生徒情報の情報共有率	100.0%	55.0%	60.0%
「ふれあい教室」状況改善児童生徒割合	67.0%	83.0%	85.0%

### 4. 安全安心な教育環境の整備

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを「しっかり守っている」「概ね守っている」という児童生徒の割合	小学校 70.3%	小学校 75.0%	小学校 78.0%
	中学校 73.7%	中学校 70.0%	中学校 73.0%
	平均 72.0%	平均 72.5%	平均 75.5%

1日（月曜日から金曜日）当たり、テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンも含む）をするのが2時間以内という児童生徒の割合	小学校 53.2% 中学校 49.2% 平均 51.2%	小学校 56.0% 中学校 47.0% 平均 51.5%	小学校 58.0% 中学校 49.0% 平均 53.5%
---	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------

## 基本方針2 個別最適な学びと協働的な学びを通して、確かな学力を身に付ける教育の実現

### 1. 確かな学力の育成

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
「コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか」の設問で、『ほぼ毎日』と回答する割合	小学校 81.2% 中学校 77.5%	80.0%	100.0%
学校の授業時間以外に、普段1日に1時間以上勉強をしているという児童生徒の割合	小学校 59.2% 中学校 71.1% 平均 65.1%	小学校 93.0% 中学校 95.0% 平均 94.0%	小学校 95.0% 中学校 97.0% 平均 96.0%
国語・算数（数学）の授業の内容は「よくわかる」「どちらかといえばわかる」という児童生徒の割合	小学校 国語 87.0% 算数 85.7% 中学校 国語 82.0% 数学 78.5%	小学校 国語 80.0% 算数 86.0% 中学校 国語 78.0% 数学 77.0%	小学校 国語 82.0% 算数 88.0% 中学校 国語 80.0% 数学 79.0%
関市独自の取組（「英語語彙力テスト」「英語スピーチコンテスト」「プログラミングコンテスト」「理科・数学コンテスト」「ビブリオトーク」等）への参加校の割合	66.0%	70.0%	80.0%
自分が思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことが「できる」「どちらかといえばできる」という児童生徒の割合	小学校 72.2% 中学校 70.2% 平均 71.2%	小学校 69.0% 中学校 81.0% 平均 75.0%	小学校 71.0% 中学校 83.0% 平均 77.0%
明日を担う人づくり事業（地域企業と連携した出前授業・職業講話）参加校の割合	44.0%	60.0%	70.0%

### 2. 教職員の資質や指導力の向上

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
夏季資質向上研修参加者の評価	98.3%	75.0%	80.0%
オンライン研修参加者の評価	100.0%	75.0%	80.0%
時間外勤務時間45時間以上の職員の割合	16.4%	20.0%未満	10.0%未満

### 3. 健やかな体の育成

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
肥満傾向の児童生徒の割合 (学校保健健康状態調査)	小学校：8.8% 中学校：9.9%	小学校：9.5%未満 中学校：9.0%未満	小学校：9.0%未満 中学校：8.7%未満
朝食を食べている児童生徒の割合	小学校：87.1% 中学校：80.8%	小学校：90.0% 中学校：90.0%	小学校：91.0% 中学校：91.0%
新体力テスト総合得点 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査)	小5男子：53.6 小5女子：54.5 中2男子：44.4 中2女子：47.3	小5男子：53.0 小5女子：56.0 中2男子：43.0 中2女子：49.0	小5男子：54.0 小5女子：56.5 中2男子：44.0 中2女子：50.0

### 4. キャリア教育の充実

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
将来の夢や目標をもっているという児童生徒の割合	小学校 82.6% 中学校 68.0% 平均 75.3%	小学校 81.0% 中学校 78.0% 平均 79.5%	小学校 83.0% 中学校 80.0% 平均 81.5%
中高交流教育(出前授業)の年間実施校数	1校	3校	5校
夢の教室実施校割合(全27校)	事業中止	100.0%	100.0%

### 5. 就学前教育・保育の充実

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
幼・保・小連携推進会議の年間実施回数	2回	2回	2回

## 基本方針3 ふるさと教育や地域との関わりを通して、社会性を身に付ける教育の実現

### 1. ふるさと教育の充実

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
総合的な学習の時間等でふるさと教育を実施している学校の割合	100.0%	100.0%	100.0%
自分には「よいところがある」「どちらかといえばある」という児童生徒の割合	小学校 89.0% 中学校 84.4% 平均 86.7%	小学校 80.0% 中学校 83.0% 平均 81.5%	小学校 83.0% 中学校 85.0% 平均 84.0%

### 2. 地域に開かれた学校づくり

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
今住んでいる地域の行事に参加しているという児童生徒の割合	小学校 88.9% 中学校 78.5% 平均 83.7%	小学校 66.0% 中学校 72.0% 平均 69.0%	小学校 68.0% 中学校 74.0% 平均 71.0%

## 基本方針4 地域や他校種との連携を通して、専門性の高い教育の実現（関商工高等学校）

### 1. 地域社会人（地域人材）の育成

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
就職内定率 （内地元企業）	100.0% （36.0%）	100.0% （45.0%）	100.0% （50.0%）

### 2. 専門教育の推進

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
全商検定1級 3種目以上取得者割合	43.4%	45.0%	50.0%
ジュニアマイスター顕彰特別表彰・ ゴールド・シルバー取得者割合	7.1%	17.0%	20.0%

### 3. 部活動の充実

	令和6年度実績	令和8年度	令和13年度
部活動加入率	99.4%	100.0%	100.0%